

部長の意見は參酌した。これは獨斷でやつたのではなく某博士の説に因つたものであると答へたが某博士とは美濃部博士であり、横口首相を殺した者は佐郷屋君ではなく美濃部達吉であると言ふことが出来る。一美濃部博士のみでなく其の教へを受けた者が國家の中樞に居り又元老、重臣等にしてこの學説を支持する一連の徒輩がある故に國體明徴の爲起上つたのだ。

一九三五、六年の危機は國論一致、國家的立場に立つてこそ突破出来るのだ、國體を危くする徒輩擊滅の叫びを捲起し國體を明徴にすると共に身命を賭して宗祖の前に殉ずる事を誓ふ。

東京核心社 代表 西 郷 隆 秀

昭和六年來非常時を耳にするが今再吟味して而して美濃部學

説を撲滅せねばならぬと思ふ、非常時は對外對内の二つに分れ對内を見れば天皇機關説を唱ふに至つた程國體觀念を忘れてゐる。この非常時打開を前に國體明徴の叫びが起つた事は日本國民に取り天祐である、國家の改造は日本在來の精神に立つてこそあり得るのだ。濫川事件、九大事件に影響を及ぼした美濃部博士を何故學國より放逐せぬか、これは教子が養位にあり一方貴族院議員なるが故になし得ないのだ。特權階級が天皇の大權を冒瀆して居る爲ではないか、美濃部學説と特權階級を撲滅し、國體道義を鮮明にし皇道日本をして世界に邁進せしめよ。

大昭實業團 佐賀 元 石 榮

天照大神が國なき所に國を築められ、神武天皇が其の國土ある所に建國されたのが我が國日本である。絶対に陛下の統治